

# 防コミの歩き方



## 地域で取り組む防災活動と絆

### ●生田川地区防災福祉コミュニティ紹介

生田川地区は、中央区の南東部に位置し、中高層住宅を主とする住宅街です。阪神・淡路大震災において大きな被害があったエリアでもあります。

### ●活動紹介

毎月1回「ブロック訓練」と「防コミ会議」を実施しています。ブロック訓練では可搬式小型動力ポンプの点検、始動、放水訓練や消火器の取り扱い訓練、防災器具の点検などをおこなっています。

防コミ会議ではブロック訓練の反省、災害発生時の自助、共助、公助、今後の防コミ活動の計画など、さまざまな話し合いをしています。

### ●忍耐・努力・継続

ブロック訓練の一つである「可搬式小型動力ポンプ」の点検、始動、放水訓練は結成当時の22年前に自分たちで訓練ができるように、消防署や消防団から訓練・指導方法を学びました。現在は、私たち自身で参加者に訓練・指導を実施しており、結成から継続している活動であります。



結成当初

### ●地域社会への貢献

結成当時から年末特別警戒として毎年12月26日から30日まで夜間パトロールを地域全体で実施しております。

年末に私どもの「火の用心」の声や、拍子木の音が聞こえたら「ご苦労さま」と声をかけてくださる方もおられます。

毎年12月の第3日曜日には、餅つき大会と銘打って炊き出し訓練を実施しております。この訓練は地域の方々にも人気があり、中学生たちも応援に駆けつけるなど、大勢の方々に参加しております。また、地域との絆を大切に地域団体の行事にも参加しています。

### ●さいごに

今後も地域社会の一団体として、お互いが協力しながら地域の絆を深め、私どもに関心を持っていただけるように、地域の防災意識向上を目指して、歩み続けたく存じます。また、これらの活動を後世に伝えるべく若者の入会者の取り組みにも力を注ぐべきと感じております。

(生田川地区防災福祉コミュニティ

表谷大助)



令和2年1月訓練